

2017年6月1日

報道関係各位

GMOクラウド株式会社

## IoT 技術を活用したコネクテッドカーの実証実験を開始 ～車両コンディションの自動解析・遠隔診断の実用化を目指す～

GMO インターネットグループの GMO クラウド株式会社(代表取締役社長:青山 満 以下、GMO クラウド)は、世界で普及の進む“自動車をインターネットにつなぐ”コネクテッドカーに関する実証実験を、2017年6月8日(木)より全国各地で開始いたします。

GMO クラウドでは、車載コネクタを通じて「車両コンディションの自動解析」及び「自動車の遠隔診断」を実現する、自動車向け IoT ソリューションを開発しており、この度その実用化に向けて、自動車販売事業者や、自動車整備事業者などの協力のもと、国産・輸入を問わず既存の全メーカー・全車種<sup>(※1)</sup>の自動車を対象に実証実験を行います。

(※1) 2000年以降に製造された普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車が対象。

### 【コネクテッドカー（自動車向け IoT ソリューション）実証実験開始の背景】

近年、産業機器や家電など様々な分野で IoT 技術を活用したサービスが誕生する中、自動車産業においては、「コネクテッドカー」分野の技術開発、活用が進められています。

コネクテッドカーとは、搭載されたセンサーから取得したデータをインターネット経由で収集・分析することができる自動車です。車両の状態や周囲の道路状況などのデータをリアルタイムに収集・分析することで、ナビゲーションや安全管理、走行・車両管理などに活用することができます。欧米ではコネクテッドカーとして生産された新車だけでなく、既存車にも車載コネクタを接続することでインターネット通信を可能にし、コネクテッドカーとして様々なサービスを楽しむ環境も整いつつあります。

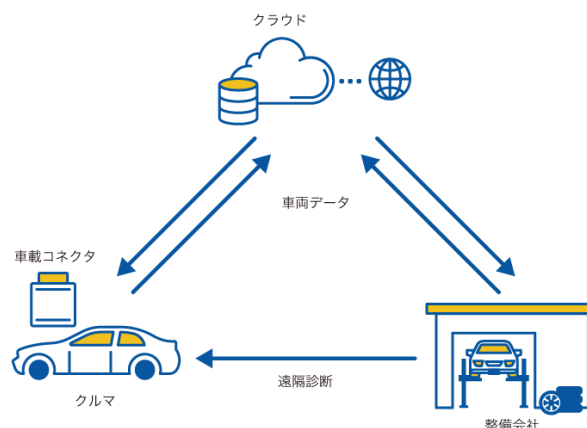
日本においても、走行データや車両データをもとにドライバーの運転特性や走行距離などを解析し、それに応じて保険料が変動する自動車保険サービスも生まれており、今後さらに多様なサービスが普及していくと考えられています。

そこで GMO クラウドは、日本国内のコネクテッドカーの普及をさらに推進するべく、自動車の ECU<sup>(※2)</sup>に蓄積されている車両データを収集し、クラウドに蓄積できる「車載コネクタ」を自社開発するとともに、クラウド・ホスティングサービスの提供で培ってきた、システムの安定稼働を支える技術を活かした自動車向け IoT ソリューションを開発いたしました。この度、同 IoT ソリューションの実用化に向けて、全国各地で実証実験を開始いたします。

(※2) エンジン・コントロール・ユニットの略。自動車に搭載されているコンピュータのことで、燃料の噴射量の調整といった、エンジンの制御を行っている。

### 【実証実験の内容】

実証実験では、GMO クラウドが開発した車載コネクタを通じて、自動車とインターネット（クラウド環境）を連携する技術の実験を行います。その後、自動車の車両データ（バッテリー電圧、エンジン回転数）などをリアルタイムに管理・蓄積し、自動車整備会社が自動車の不調を予測する「車両コンディションの自動解析」や、解析した車両コンディションを見える化する「自動車の遠隔診断」に関する検証も行います。



なお、本実証実験は、株式会社ジョイカルジャパンをはじめとする自動車販売事業者や、自動車整備事業者など計 20 社の協力のもと、国産・輸入を問わず全メーカー・全車種を対象に、2017 年 6 月 8 日（木）より全国各地で実施してまいります。

### 【今後のサービス展開について】

今後 GMO クラウドは、実証実験の結果を踏まえ、①バッテリー電圧やエンジン回転数などの車両データをリアルタイムで取得し、②取得した車両データをクラウド上で自動解析、③オンラインで自動車の診断までを行えるサービスを、今夏を目処に開始予定です。GMO クラウドは、インターネットによって安全で便利なクルマ社会を実現するべく、国内の自動車のコネクテッド化を推進してまいります。

### 【GMO クラウド株式会社とは】

1996 年のサービス開始以来、ホスティング事業者として 13 万を超える法人のお客様のサーバー運用実績と国内およそ 6,700 社の販売代理店を有しています。2011 年 2 月にクラウドソリューション「GMO クラウド」を立ち上げクラウドサービス事業に本格的に参入して以降、クラウド事業に軸を置いて国内のみならず世界へ向けてサービスを展開し、グローバル企業を含む多くの企業に最適な IT インフラを提供しております。

現在では IoT 事業を立ち上げ、自動車向け IoT ソリューション開発や、無料コンサルティングで IoT ビジネスの実現を支援する「IoT の窓口 byGMO」を提供しております。

また、2007 年より「GlobalSign」の電子認証サービスを、連結会社の GMO グローバルサイン株式会社を中心にベルギー、英国、米国、中国、シンガポール、フィリピン、インド、ロシア、ドバイの拠点よりグローバルに展開しております。

以上

#### 【報道関係お問い合わせ先】

●GMO クラウド株式会社 社長室 広報担当 遠藤・松下  
TEL : 03-6415-6100 FAX : 03-6415-6101  
E-mail : [pr@gmocloud.com](mailto:pr@gmocloud.com)

#### 【実証実験に関するお問い合わせ先】

●GMO クラウド株式会社 IoT ソリューション推進室  
TEL : 03-6415-7335 (受付時間：平日 10:00-18:00)  
E-mail : [carcloud@gmocloud.com](mailto:carcloud@gmocloud.com)

●GMO インターネット株式会社  
グループ広報・IR 部 石井・島田  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

#### 【GMO クラウド株式会社】 (URL : <http://ir.gmocloud.com/>)

会 社 名	GMO クラウド株式会社 (東証第一部 証券コード : 3788)	
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー	
代 表 者	代表取締役社長 青山 満	
事 業 内 容	■クラウド・ホスティング事業	■セキュリティ事業
	■ソリューション事業	
資 本 金	9 億 1,690 万円	

#### 【GMO インターネット株式会社】 (URL : <http://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)	
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー	
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿	
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業
	■インターネット金融事業	■モバイルエンターテインメント事業
資 本 金	50 億円	

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2017 GMO CLOUD K. K. All Rights Reserved.